



# 混乱止まらぬペネズエラ

## 抗議運動で3人が死亡 大統領独裁と失政で国二分

ペネズエラで、故ウゴ・チャベス前大統領の後継者であるニコラス・マドゥーロ大統領に対し、抗議運動が高まっている。3月16日付伯字紙が報じている。

### 暗躍する過激リーダーも

ス・マドゥーロ大統領と現政権に対する不満が高まり、12日に首都カラカスで起きた抗議運動では3人が死亡、逮捕者69人を出す大騒動となつた。同国政府は、抗議運動を先導したとしてチャカオ市元市長のレオポルド・ロペス氏(42)らに逮捕状を出して追跡を行なつてきている。

トーヤ氏の死に追悼の意を表し、学生たちの集団を「ファシストだ」と強く批判した。そして、この反対運動の先導者として、ニコラス・マドゥーロ大統領の元市長だったレオポルド・ロペス氏ら、計3人を指名手配された。

ロペス氏は反チャベス派の中でも過激派として知られ、12年10月にチャベス氏が野党連合の民主連合会議(MUD)代表のエンリケ・カブリス氏を破った時の大統領選にも、第3勢力として立候補していった。近年の集会や抗議運動を積極的にを行い、反マドゥーロ運動を高めている。

一方、カブリス氏は斯は現在逃亡中で、16日の住宅捜査後に、1タレイラ水系の水位は1.0日の時点の19.6%まで上りながら、17日の降水量は4

人の水不足で、それは先週末の雨で決して変わることはな

い。大聖市圏980万人も、1月19日から26日まで上りながら、17日の貯水率は28日ぶりに減少を

なつた。少しでも状況が

いい。大聖市圏980万人も、1月19日から26日まで上りながら、17日の貯水率は28日ぶりに減少を

</



# 増える高齢発症てんかん



**脳血管障害など原因に認知症などと誤診も**

国立精神・神経医療研究センター雅子医師

〔共同〕てんかんは子どもが発症する病気と思われがちだが、実は65歳以上の高齢者の発症率がとても高い。背景には、脳血管障害など加齢による高齢発症てんかんがある。超高齢社会を迎えた今では、国内では今後の患者数の増加が予想されている。高齢発症てんかんには薬がよく効くが、診断が難しく、認知症などと誤診されているケースも多い。

▽夜中の発作

群馬県に住む草場輝夫さん（80）に発作が始まったのは2007年、74歳の時だつた。地元の病院で、脳の病気や傷が原因で起きる「症候性てんかん」と診断された。

「02年に硬膜下血腫

の手術を受けていたので、そのせいかなと思いました。てんかんは子どもがかかるものと思つて

いたし、偏見も持つてい

ました。老人にも多いと

異常に気付いたのは妻。三子さん（76）だ。

「(夫)の発作の多くは夜中に起きます。

『う一つ』とうめき声が

するので、どうしたのか

と見ると、意識がなく硬直状態でした。怖くなりま

した」しかし、看護師経験を

していた草場さん自身に

発作の自覚はなかつた。

高齢発症てんかんは、何

よりも増える脳の異常

がある。超高齢社会を迎

えた今では、今後の患者

数の増加が予想されてい

る。高齢発症てんかんは、

脳血管障害など加齢によ

る。高齢発症てんかんは、

# 五つの仕事 ヒントは暮らしの中に

## 食堂、本作り、旅の企画

### 移住者の呼び込み役も



「共同」玄界灘に面した福岡県福津市の津屋崎地区は風光明媚(めいび)な漁師町。漁港から路地に入ると、曜日ごとに店主が代わる不思議な食堂がある。改装した築100年の古民家。毎週金曜日に営業する「食堂たねの木」を切り盛りするのは都郷なび(30)だ。近所の人からもらった野菜や、近くの直売所で買った魚を前日から仕込んで定食には、どこかほつとする味がする。

「共同」玄界灘に面した福岡県福津市の津屋崎地区は風光明媚(めいび)な漁師町。漁港から路地に入ると、曜日ごとに店主が代わる不思議な食堂がある。改装した築100年の古民家。毎週金曜日に営業する「食堂たねの木」を切り盛りするのは都郷なび(30)だ。近所の人からもらった野菜や、近くの直売所で買った魚を前日から仕込んで定食には、どこかほつとする味がする。



大分県の大学に進学し

市への牧場で牛の世話を明

け暮れた。山形の地域お

こしのNPO法人でも働

き、生き方を模索した。

九州に戻り、福岡県のレ

ストラン経営会社で働い

ていた2009年春、祭

りに誘われ訪れたのが津

屋崎だった。そこ、町おこしの

拠点「津屋崎プランチ」

が設立された。福津市が

津屋崎の魅力を知つても

らう旅行の企画、地元の

コマディネーター、そして

五つの仕事を持つてい

る。お年寄りの半生を本

にする「聴き書き屋」、また

レン草やタマネギのサラ

ダ、玄米みそ汁。近所

の人気が集まつてくる。

コンセプトは「暮らしの

お裾分け」。この日の

メニューは地元で採れ

タケノコの煮物に、ホウ

レン草やタマネギのサラ

ダ、玄米みそ汁。近所

の人気が集まつてくる。

△マルチ

食堂をはじめ、都郷は

五つの仕事を持つてい

る。お年寄りの半生を本

にする「聴き書き屋」、また

レン草やタマネギのサラ

ダ、玄米みそ汁。近所

の人気が集まつてくる。

△シャッターで撮ればい

い。シャッターで撮ればい

い。気をつけなければいけ

ないのは少しでもカマラ

が揺れるとき撮った写真

がブレてしまうことだ。

△紡ぎ屋

特にシャッターを切る際

のショックは大敵で結果

に即影響するためセルフ

タイマーやケーブルレ

リースなどを活用して振

動を与えないように静か

にシャッターを切ること

が求められる。

△マニュアル

デジタルカメラならす

べて撮影を確認で

見るから、あとはそれを

見ながら露出やフレーミ

ングを調整して自分好み

の絵を探つていく。

△マニュアル

スベーツの関係から詳

細い撮影方法を述べない

が、今最も電機

が最も電機







家庭の平和、健康は  
ヘルス・プラスから

Tel/Fax: (11) 3271-6304

ANO XVII - Nº 3955

# Nikkey Shimbun ニッケイ新聞

SÃO PAULO, TERÇA-FEIRA, 18 DE FEVEREIRO DE 2014

VENDA em BANCA



R\$ 3,30

# 41歳葛西が銀メダル

冬季五輪で日本最年長  
ジャンプは16年ぶり



ジャンプ男子ラージヒルで銀メダルを獲得し、日明の丸を手に喜ぶ葛西紀明



フィギュアスケート男子を手に笑顔を見せる羽生結弦

羽生結弦が銀メダルを獲得した

冬季五輪で日本最年長

前半の1、2回戦を終

え8位についたボブス

レーメンと対戦。勝

ばブレーントと対戦。勝

て8位についたボブス

レーメンと対戦。勝

て8位についた